

ビルメン FUKUOKA

<http://www.fukuoka-bma.jp>



『水のリサイクル』

2008年度「都市ビル環境の日」
絵画コンクール最優秀賞

福岡市立西花畑小学校3年 保崎 真実さんの作品



編集・発行 社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号(藤田ビル2F) TEL (092) 481-0431 FAX (092) 481-0432

平成20年度 第1回臨時総会開催 公益法人化に向けた福岡県協会の基盤が整う



挨拶する金子会長

社団法人福岡県ビルメンテナンス協会では平成21年1月13日(火)午後2時30分より、ホテル日航福岡5F志賀の間において、平成20年度第1回臨時総会を開催

した。平成21年1月13日現在の会員数159名のうち、120名の出席があり、協会定款第22条に定める定足数を満たし、適法に成立してスタートした。

公益法人化に向けた第1号議案：全国協会の会員変更案、第2号議案：定款変更案報告、第3号議案：定款施行細則一部変更案、第4号議案：組織変更案について審議を行い、賛成多数を以て可決承認された。

審議に先だち、金子会長より福岡県ビルメンテナンス協会が公益法人化を目指す必要性を「時代の変化への対応」、「時代の転換点での目指すべき方向」、「公益



臨時総会の会場風景

選択の決意」の3つの理由をあげて説明を行った。

第1号議案については金子会長より、第2号議案～第4号議案までは西田総務財政委員長が資料に基づき詳細に説明。審議する会員からの質問もなく、公益法人化への期待も込めて盛大な拍手でこれを承認可決した。

本日の総会における承認により、当協会はこれから公益法人へ向けて邁進していくことになる。



議長団の方々/向かって左より小泉、原楨、野田の各氏



開会の辞をのべる古賀副会長



議案説明をする西田総務財政委員長



開会の辞をのべる松岡副会長

平成21年 賀詞交歓会開催



関係者及び来賓の方々総勢18名による鏡開き

新春恒例の(社)福岡県ビルメンテナンス協会賀詞交歓会が小雪ちらつく1月13日(火)、今回は会場を新たにホテル日航福岡にて行われた。来賓招待者19名、正会員105社162名、賛助会員22社53名、合計234名の参加となった。

照明が消え真っ暗になった会場内に津軽三味線の生演奏が鳴り響き一斉にライトアップ!驚きの演出で幕が明けた。

金子会長が年頭の挨拶で、公益法人化へ向けての例え話「山小屋の話」を行った。これは過酷な山行の中、遠くに見える山小屋の灯りを目指して行けば、どんなに大変な道なりであっても希望を持って進んでゆけるといふ、現在我々が目指している公益法人化への道程に通じる話であった。

その後、来賓紹介。麻生福岡県知事(代読)より御祝辞を頂戴し、麻生内閣総理大臣他多数からの祝電披露後、顧問団及び議員懇話会の紹介。代表して打越基安福岡市議会議員より「地元福岡の企業による適正な契約の制度を目指す!」、木村年伸北九州市議会議員(代読)より「ビルメン業界の為に働いて行きます!」といった心強いご挨拶を頂いた。そして来賓の行政及び関係団体の招待者、総勢18名による鏡開きが行われ、田古嶋賛助会長の乾杯の音頭で公益化元年である特別な年の始まりの宴が始まった。

新年の挨拶で賑やかな会場の中に再び重信優師匠による津軽三味線の力強い生演奏が鳴り響き、日本の伝統音楽の良さに浸り参加者の酒も進んだようだ。その後ジョーカー宮島氏によるマジックショーが始まる。どうにかしてネタを暴こうとステージ前に押し寄せる参加者の目も眩ます華麗なマジックに拍手喝采。そして、女性歌手のステージ。今回は、福岡出身で活躍中の美人歌手「博多発!!歌姫頑張るばい!」のキャッチフレーズのRiKaさんの熱唱。そして、これまた美しい姉のリエさんのピアノ演奏と、2度おいしいショーとなった。

恒例の大抽選会。今年の日玉は福岡市内某有名ホテルのペア宿泊&御食事券!これを見事当てた福男は、(株)テラモトの茶元所長。おめでとうございます!

2時間半大いに盛り上がった宴の締めは、奥村(社)福岡県警備業協会会長。「共に手を携えながらこの時勢を乗り切って行きましょう!」との有難い言葉を頂き、万歳三唱、そして藤厚生広報委員長の閉会の辞で終了した。

なお、賀詞交歓会は来年度より福岡県ビルメンテナンス政治連盟政策部会が行うこととなりますが、今まで通り皆様方のご理解とご協力の程宜しく御願い致します。厚生広報委員会のスタッフの皆様、大変お疲れ様でした。

〔木戸 務名 (株)三愛美装センター専務取締役〕



挨拶される小川福岡県衛生課長補佐



挨拶される井上福岡県議会議員



ご来賓の方々



乾杯の音頭をとる田古嶋賛助会会長



抽選会風景

Snap Shot



奥村(社)福岡県警備業協会会長による万歳三唱



重信優師匠による津軽三味線



福岡出身の歌手RiKaさん



顧問団、議員懇話会を代表して挨拶する打越福岡市議会議員



会場風景



ジョーカー宮島氏のマジック

平成21年 賀詞交歓会招待出席者 (敬称略)

行政関係

福岡県保健医療介護部保健衛生課 課長技術補佐
福岡県保健医療介護部保健衛生課営業指導係 主任技師

小川 卓司
中村 龍介

関係団体

(社)福岡県警備業協会 会長
(社)福岡県警備業協会 専務理事
(社)福岡県産業廃棄物協会 会長
(社)福岡県建築士会 副会長
福岡県ペストコントロール協会 副会長
福岡ガラス外装クリーニング協会 副会長

奥村 芳幸
樋口 幹生
梅田 佳暉
田中 浩
草野 俊行
徳丸 勝秀

顧問団・議員懇話会

福岡県議会議員
内閣総理大臣 麻生太郎事務所秘書
福岡市議会議員
福岡市議会議員
福岡市議会議員
北九州市議会議員

井上 貴博
藤島 誠司
稲員大三郎
津田 隆士
打越 基安
木村 年伸
(代理 西村英之)

協会外部理事

(株)福岡中央銀行業務推進部公務室 室長
高倉税理士事務所 所長
(社)福岡県建築士事務所 相談役
(社)福岡県ビルヂング協会 理事
野原たかし事務所

梅野 耕治
高倉 郷
西 征治
結城 基夫
野原 隆士

公益法人 への道 『Q&A』

公益社団法人化特別委員会
座長 金子 誠 (会長)

～ 山小屋へ続く登攀路 ～

二年続きで正月早々より臨時総会開催という無作法をしましたが、会員各位の問題意識の高さと熱意のお陰さまをもち盛会裏に臨時総会議案の承認を頂くことができました。まことにありがとうございました。総会および賀詞交歓会に参加された皆さまには会長挨拶で福岡県協会の公益道の行く末を私なりに説明させて頂きましたが、欠席の会員へもこのコラム誌上を借りて要点採録し報告させてもらいます。

〔会長の考え〕

福岡県協会が公益社団法人を目指す3つの理由

その1：時代の流れ・変化への積極対応＝表層的な景気循環の底論議ではなく、この平成21年に拡大日本というひとつのパラダイムが終焉し、来年から収縮日本という宿命を背負って生きて行かなければならない。縮み続ける社会価値観の中で真に存在理由が顕在化していく団体は、ホンモノの公益法人だけであると考える。

その2：その時代の転換点を迎えて我々ビルメン業の転進すべき方向は？・・国の司目線と言うなら、既存の斯業の主管は当然厚生労働省である。斯業の背骨である建築物衛生法は厚生省（旧）の賜。しかし我々は業の宝である善良な労務（旧・労働省）に寄り掛かって、本来の公衆衛生向上という本分を全うしていなかったということはないか。もしそうであるとすれば、我々のこれからの社会的使命は衛生環境を護るということに尽きる。また、ライバルの存在にも目を向けよう。国土交通省を司とする業界群も我々と同じ土俵に上がってこようとしている。我々はその新しい土俵で勝ち残っていく得意技を磨かなければならない。それを公益社会という観衆が見守っている。

その3：公益道選択の決意・・公益新法が公布されるや、社会は公益社団か一般社団かという二者

択一の一元論に支配された感がある。どっちが得か損かという判断基準は、果たして公益法人論議の本筋であろうか？メリット・デメリット論議は所詮、内輪から外に向っての価値判断に過ぎない。公益法人の本質は、社会（外）が我々（内）をどう評価するかという問題である。そしてその決断に必要なことは、社会のために存在したいという意味とリスクを負う勇気である。縮み行く社会では、常にリスクを取らなければ生きる道が閉ざされる。

二つの山小屋があった。日没の冬山で遭難しそうな2組の登山パーティが死地に迷っている。一つの山小屋は遭難者からわずか百メートルの処にあるにもかかわらず、目の前の岩壁に阻まれてその窓明かりを確認することができない。もう一つの山小屋は尾根向こう千メートルのはるかに在るけれど、その灯りは遭難者に届いている。一組の遭難者は弱った仲間を担ぎ、この千メートル先の山小屋へ歩を踏み出した。一方、岩壁にしがみつき、とうとう百メートル先の山小屋を発見できなかったパーティは、その場で遭難死した。目の前の山小屋は「一般山荘」、尾根向こうの山小屋は「公益山荘」という名前であることが後に分かった。

Q&A その23：「会長の年頭挨拶で言われた二つの山小屋の例え話は、実際面ではどのように解釈すればいいですか？」政治連盟政策部会で活躍が期待される青年部員よりの質問。

会長回答：冬山登山の遭難挿話で二つのことをお伝えしたかった。一つは、ちょっと小難しくなるけれど“認知行動学”の原理原則の話・・人はその対象を認識できなければ行動を起せないということ。公益事業の目的が共通認識されなければ、その団体は前に進めないということです。もう一つはリスクの取り方の覚悟。縮小化社会では、現状に安住しては凍死を待つだけ。リスクを負って踏み出す勇気が必要だというメッセージです。

安全担当者連絡会議 実施報告

労働対策委員会 松延洋一

労働対策委員会の主催による安全担当者連絡会議が平成21年1月15日及び16日に福岡県自治会館に於いて、リスクアセスメントを主体にした安全衛生管理体制の構築のための会議が両日とも同一カリキュラムで、開催されました。15日47名、16日44名（合計91名）の参加者がありました。

古賀副会長による開会の辞の後、金子会長より昨年8月の労働安全衛生大会、11月のリスクアセスメント研修会、そして本日の安全担当者連絡会議と多数のご参加に対する御礼等の挨拶がありました。引き続き、行政から福岡労働局安全基準部安全課田畑課長補佐にご来賓としてご挨拶を賜りました。田畑課長補佐からは特にリスクアセスメントに対する当協会としての取組への適切な示唆を頂き、本会議の重要性に賛同して頂きました。そして、元大成サービスの高橋講師からは安全衛生管理体制、労働災害防止活動について、経験談を交えた実務に即した内容の講義をして頂きました。続いて後藤副委員長より県協会への災害発生状況報告の重要性、現時点での今年度の報告状況が70%と低迷しているため、提出期限の厳守等につ



会場風景

いての要請がありました。

今回は第1回目の会議でしたが、各企業より多数の参加があり、安全対策に対する各会員企業の意識の高さが証明された結果となりました。最後に本日の会議にご理解、ご賛同を賜り、ご参加頂いた安全担当者の方々並びに担当者の参加を許可して頂いた代表者の方々へ厚く御礼申し上げます共に今後ともご協力頂きますよう宜しくお願い申し上げます。



挨拶される田畑課長補佐



講義をされる高橋講師



後藤副委員長による説明

第338回理事会報告

日時：平成20年12月9日（火）16:00～17:30

場所：県協会事務局会議室

出席者：金子、古賀(修)、松岡、芳村、西田、松延、藤、梶山、青木、末吉、梅野、古賀(久)、高倉、野原、中富 各理事、白水監事事務局) 宮崎局長、三浦局長

I. 審議事項

1. 臨時総会議案の件（西田）

①第1号議案 全国協会の会員変更承認の件
・全協の現行定款変更に伴う「県協会会員の正会員への変更」、「県協会の特別会員への変更」、「代議員は正会員から選出される」ことについて諮る。

②第2号議案 定款変更案報告の件

・臨時総会では、全協との関連等もあり、変更案の報告に留め、最終案は来年5月の通常総会にて諮る。

③第3号議案 定款施行細則一部変更承認の件

・21年度より新法の組織での活動を行うため、来年4月よりの新組織（委員会、専門部会）への変更について諮る。（選考方法）10条の2を「前項のほか社員からの推薦者を役員候補として選出することもできる。」に変更

④第4号議案 組織変更承認の件

・第3号議案に伴うもの。 上記内容にて承認

2. 就業規則改定（案）（西田）

現行の規定の改訂が長年行われていなかったため、労

働基準法等に則した内容に改定する。

12月10日より実施で承認

3. 旅費規程改定（案）について（芳村）

新設）旅費支給の対象区間、九州協会総会出席代議員旅費、各種講習会・講習会の講師旅費
変更）旅費の種類を①交通費②日当③宿泊費の3種類に改める。

適用の拡大）本規程を事務局職員にも適用する。

上記内容にて承認

4. 慶弔規程改定（案）（芳村）

現行規程を事務局職員へも適用する。 承認

5. その他の規程等

上記以外の規程、規則については公益認定前までに確定を図る。 承認

6. 事務職員冬季賞与支給について（西田）

給与規程「第5条」により支給。 支給日12月10日 承認

7. 福岡市「省エネルギー診断事業」応募について（西田）

公益法人化へ向けて当協会として、今後は公益性のある収益事業を展開し、財源確保に努める必要性があるとの観点から西田理事より福岡市が公募する事業への取り組みに対する提案なされた。 承認

II. 報告事項

「都市ビル環境の日」行事報告書の件（西田）

500部を作成し、関係先へ配付。

第95回運営委員会報告

日時：平成21年1月13日（火） 13：00～14：30

場所：ホテル日航福岡

出席者：金子、古賀、松岡、芳村、西田、梶山、
松延、藤、青木 各理事
峯、仲前、谷川、森永、山川、西村（正）、
渡辺、後藤、西村（象）、野形 各委員
重藤、白水 各監事
事務局）宮崎局長、三浦局長
議長団）原慎、野田

同日の理事会にて審議。

③次回運営委員会の日程 2月19日（木）13:00

理事会15:30

④3月中に理事会での承認を得て確定の予定。

上記の内容にて了承

4. 全協よりの「建築物情報の利用等に関する調査協力依頼」について（宮崎）

全協が国土交通省よりの調査協力団体に選定され、当協会に対して調査協力企業10社の推薦依頼があったため、推薦要件に合致する会員企業について協議の結果、次の企業へ調査協力を依頼し、全協へ推薦することにした。

（五十音順）（株）朝日ビルメンテナン、九州ビルサービス（株）、（株）シンコー、西部ビル管理（株）、（株）セイビ九州、（株）創建サービス、総合システム管理（株）、太平ビルサービス（株）北九州支店、東洋ビル管理（株）、（株）ファビルス 以上10社

上記の内容にて了承

I. 協議事項

1. 臨時総会議事進行について（西田）

①タイムスケジュール、総会次第及び担当について

②第1号議案～第4号議案について

以上の臨時総会運営要領について了承

2. 賀詞交歓会進行について（藤）

①式次第について

②鏡割り登壇者の人選

・来賓3名、顧問団7名、協会5名、政連3名 計18名

③祝電の紹介の順序について

以上の賀詞交歓会進行について了承

3. 平成21年度事業計画及び予算案提出の件（西田）

①総務広報委員会、教育研修委員会、調査研究委員会、労働福祉委員会の事業計画（案）について

労働福祉委員会の「親睦に関する事業」を総務広報委員会へ移管する。

②①の4委員会の収支計画について

事業計画、収支計画について配付の基本資料にて各委員会にて検討をし、2月の運営委員会にて協議し、

II. 報告事項

1. 労働保険料率の引き下げについて（青木）

労働災害低減によりビルメンテナンス業は平成21年4月より料率 6.5/1000→6.0/1000に変更との全協情報の報告。

2. 大分県ビルメンテナンス協会の若年者雇用への取り組みについて（金子）

大分県の非正規労働者の大量解雇を受けて、大分県ビルメンテナンス協会として加盟各社で正社員として1月より30社、80人を採用するとして「大分合同新聞」にて発表した。

3. ホームページ更新管理費用の支払い

ホームページ運営費予算より@5000×11日=55,000円の支払を行うこととする。

今月のマドンナ

(有)西日本美装センター

枝光 広子さん



- 勤務年数/17年
- 血液型/O型
- 星座/いて座
- 趣味/パッチワーク
- お勧めのお店は/茶の華庵
- ストレス解消法は/ショッピング

2月 行事予定表

6	月	08：50	防除作業従事者研修	於：北九州パレス
12	木	08：50	防除作業従事者研修	於：福岡県自治会館
18	水		北九州エコタウン視察ツアー	
19	木	13：00	第96回運営委員会	於：協会会議室
		15：30	第339回理事会	於：協会会議室

毎月10日は災害発生報告書提出締切日です。
毎週金曜日は知事登録業務相談窓口開設日です。